
「切除不能局所進行非小細胞肺癌に対する連日カルボプラチン投与による化学放射線療法の効果および安全性に関する後ろ向き解析」に関するお知らせ

このたび、当院にて 2007 年 4 月～2019 年 12 月に連日カルボプラチン投与による化学放射線療法を受けた方の検体を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学国際医療センター倫理審査委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1．研究の対象となる方

当院にて 2007 年 4 月～2019 年 12 月に連日カルボプラチン投与による化学放射線療法を受けた方を対象としております。

2．研究の目的

実臨床での切除不能局所進行非小細胞肺癌に対する連日カルボプラチン投与による化学放射線療法の効果および安全性、その後の後治療についての効果および安全性を検討することです。

3．研究期間

病院長の許可後～2026 年 3 月 31 日

4．利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約 1 か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1．試料・情報の内容

カルテに記載された患者さんの病状、治療内容、効果に関わる情報を使用します。

名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科において、研究責任者である三浦 雄が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2．試料・情報の取得方法

2007 年 4 月～2019 年 12 月に連日カルボプラチン投与による化学放射線療法を受けた方の検査を実施した際に生じた残余検体、検査データおよび診療記録等を用います。

3．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター

呼吸器内科	(非常勤医師)	三浦雄
呼吸器内科	(教授)	各務博
呼吸器内科	(教授)	解良恭一
呼吸器内科	(准教授)	今井久雄
呼吸器内科	(准教授)	毛利篤人
呼吸器内科	(講師)	塩野文子
呼吸器内科	(助教)	橋本康祐
放射線腫瘍科	(客員教授)	加藤真吾

群馬県立がんセンター

呼吸器内科 遠藤哲史

国立病院機構旭川医療センター

呼吸器内科 藤田結花

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

群馬県立がんセンター 病院長 柳田 康弘

国立病院機構旭川医療センター 病院長 木村 隆

5. 試料・情報の提供方法等について

<情報> パスワードをかけた電子ファイルを、メールで送信します。

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

○研究課題名：切除不能局所進行非小細胞肺癌に対する連日カルボプラチン投与による化学放射線療法の効果および安全性に関する後ろ向き解析

○研究責任者：医科大学病院 呼吸器内科 三浦 雄